

# 新東京

NO 4366

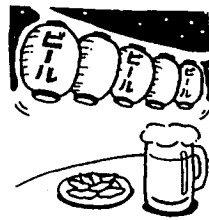
2007年  
9月3日(月)

日本郵政公社  
労働組合  
新東京支部  
編集委員会

03-5690-2847  
内線 4163

## 景品獲得率は、No.1 だったと思えます！

《JPU東京、夏祭り報告》



2007年10月の民営  
・分社化前の最後の「ス  
タートアップ2007」  
イベントが、先日、東京  
タワーのお膝元、芝公園  
にて開催されました。

てもらいながら、盛大に  
開催されました。

全体の参加者は、10  
00名位で、新東京支部  
からは、70名位の参加  
がありました。

「JPU東京夏まつり」  
と題した今回のイベント  
は、地元商店街の皆さん  
に出店や盆踊り等協力し

当日の天気が心配され  
ましたが、秋の風が心地  
よい中で夏まつりの始ま  
り始まり！

前回の花やしきイベン  
トの二の舞はないだろう、  
と信じていましたが、や  
っぱり焼きそば等の食べ  
物屋台の前では長蛇の列  
が……。  
でも、心地よい秋の風  
が手伝って地ビール、サ  
ワー等を飲みながら、参  
加者は皆、楽しそうでし  
た。  
また、盆踊りというこ  
とで家族連れの参加者も  
多くて、水風船のヨーヨ  
ーや、わたがし、かき氷  
を持っていく子供達の姿  
がたくさんいました。  
そして、ゲキレンジャ  
ーショーを家族で楽しん  
でいました。

く裏面に つづく

表  
面  
よ  
り

東京タワーのライトアップされた景観を観ながら、若手芸人の星野卓也さんの芸等ありましたが、やはり皆さんの狙いは、大抽選会！

よく聞き取れないスピーカーの音に耳を傾けていると、「〇〇番、新東京の方がすね」と、新東京がかなりの確率で当たっていました。

獲得した景品は…

- ◎ 任天堂ウイー
- ◎ ビリーズフートキャン
- ◎ 麻布商店街2000円商品券
- ◎ カタログ特選商品

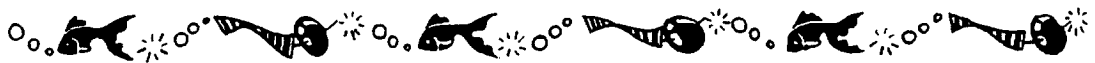
ト ◎ ホッピーハッピーセツ

等々…獲得しました。ちなみに新東京支部は70名位の参加者でしたが、10名以上の方が景品をゲットしていて、皆一様に驚いていました！

最後に大会委員長の新東京の伊藤組織部長(！)が挨拶をして、夏まつりは閉幕しました。

民営化後も、組織統合をしても、この様な盛大な楽しいレクを企画して頂きたいと思いました。

(I)



ポスライフの

# 生命共済

新規加入者又は現行加入方から増型した人にそれぞれ1,000円分の図書カードをプレゼント します!!

締め切りは 9月21日 (金)

支部必着でお願いします!

「投稿」

## すたれつつある「手紙」

少し前の日付になりますが、八月十九日(日)に、テレビ朝日で終戦特集として『出口のない海』という、

いて、現状では及第点かな、と思いました。

で、この映画を見ていて

市川海老蔵が演じる明治大学の野球部に所属していた学生が、学徒出陣で人間魚雷回天の搭乗員となる映画を放送していました。最近の太平洋戦争モノは、現在の日本が余りにも豊かにな

フと気付いたのですが、原作者や製作者が若いケータイ・Eメール世代だからでしょうか、当時の重要な連絡方法である「手紙・ハガキ」を全く使わなかったのには驚きました。

信・交通事情すら風化していて、特に、一言一句の中に自分の想いを込めて伝えることができる手紙の重要な役目が、ここまで軽視されているのか、と時代の差を感じてしまいました。

十月には民営の「郵便事業株式会社」社員となる私たちは、Eメールでは表現できない「心」のこもった手紙の良さを国民にアピールして、手紙をもっと活用してもらう必要がある、と考えさせられた映画でした。

【猫舌】

ってしまったために当時の国全体の貧窮ぶりを再現できず、また、主役の最期をノスタルジック風に語って逃げる表現などに、相変わらぬ日本の短所はありましたが、学徒兵の特攻へ赴く悩みをそこそこ表現して

『出口のない海』では、最期に主人公が家族や恋人に宛てたメモ帳の手記が出てくる程度で、電報さえ打てば、どんなに遠くてもすぐ連絡が取れ、すぐ駆けつけられるような設定の場面を見て、太平洋戦争当時の通



日  
刊  
新東京

No. 4370 2007年 9月 7日(金)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

TEL 03-5690-2847 内線 4163

## 波乱模様か秋の臨時国会

安倍改造内閣が発足した。参院選で大敗し国民に「NO」を突きつけられた当人が「人心を一新した」と首相の座にしがみついている。「戦後レジームからの脱却」をうたう首相悲願の「改憲」も集团的自衛権の「行使容認」提言も足踏みを余儀なくされた格好だ。ましてや新内閣の顔ぶれを見れば各派閥に気を使い、挙党体制で臨んだ布陣はどう見ても安倍首相が見ようとする「美しい国」からずれているように思う。改造内閣発足早々、参院惨敗の追い討ちをかけるように閣僚がらみの不祥事が発生。就任からわずか一週間で遠藤農相が辞任した。安倍首相の対応が素早かったのは今月の10日に召集される臨時国会で、野党からの問責決議案等の追及をかわしたいからだろうが、首相の任命責任まで問われそうだ。さらに安倍首相にとって頭が痛いのは、11月1日に期限切れとなるテロ対策特別措置法の延長問題だ。小沢民主は延長には反対を表明している（廃止含め対案提出か）。小沢民主が参院で主導権を握っている以上、今までのように与党主導での採決はできなくなる。小沢民主はその気になれば他の野党と協力して証人喚問や参考人招致もできるし、国政調査権を発動させて税金の使い道なども調べることができる。たとえばこれらを行って役人の天下り、政治家と企業の癒着等を国会で追及し、それらを一掃する法案を参院で可決したらどうだろうか。衆院で圧倒的多数の与党がその法案を否決するようなことをすれば、安倍政権は国民の信頼を今以上に失うかもしれない。いずれにせよ、小沢民主としては衆院解散・総選挙に追い込みたいところだろう。それに対し安倍政権がどういう手をうつのか、10日からの臨時国会は目が離せない。

日 新 東 京 刊	NO 4371	2007年9月10日(月)
	日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
	03-5690-2847	内線 4163

## 航空保安対策の強化について

支社より標題について説明がありました。

内容は民営・分社化に伴い、郵便事業においては貨物法制が適用される事となり、航空貨物においては、特定航空貨物利用運送業者の認定を受ける予定となっていることから、国の航空保安対策に基づき、航空機に搭載する郵便物の検査強化を図るため、航空受渡局に配備したX線検査装置による爆発物検査及び窓口引受時等におけね危険物の確認の強化を行うというものです。

地本として窓口引受時の対応について質したところ、現在おこなっている金属探知機による検査及びお客様への声かけの強化を図り対応していくとしています。また小包郵便物の検査において特定差出人から差し出された小包は検査省略可能とされているが、その特定差出人について確認したところ、新東京局及び国際局等に大口で持ち込んでいる差出人から爆発性、易燃性を有するものは入っていないなどを内容とする宣言承諾書を提出した場合としていきますが、他の郵便物と分けて処理しない限りは検査が必要となります。

X線の設置場所については、例えば新東京局の場合、1F航空便発着口に2箇所としていますが変わるかもしれないとしています。また、もう1台は特殊関係と回答がありました。いずれにしても、すべて輸送部で検査するパターンと特殊関係については特殊部で検査するパターンなどあり、支社はやりやすい方法でと回答し、最終的な設置場所については局にまかせているとしています。また、検査装置配備に伴う操作訓練については、配達センター職員の訓練については先週実施したとしています。他の局について新規に操作する職員については随時訓練していくとしています。

また、通常郵便物の検査については新規におこなうことから、その対応について質したところ、通常郵便物については厚さ6ミリ以上が対象となり、検査事態は爆発物等に使用される電池、雷管、配線等のチェックをおこなうとしています。

さらに今回の検査に伴う要員措置について質したところ、配達センターに関してはすでに非常勤職員を雇用するよう統括センターの新東京局に指示とた回答しました。他の局については、今回の検査に伴う業務の増要素を見極めるために局内作業を調査した上で要員を配置するとし、それにあわせ運送便の調整もおこなうとしています。

地本としては、民分化に伴う措置であり、また認可が伴う業務であることから、業務繁忙等により検査したことにしておくとか検査省略などにならないようにキチンとした検査体制となるよう、要員措置については万全とするよう求めました。実際に準備等の段階から問題等ある場合は早急に支社対応しますので、地本まで連絡をお願いします。

(実施内容については裏面へ)

## 1、実施内容

## (1) X線検査装置による爆発物検査

## ア 小包郵便物等の検査

現在、航空機に搭載する小包郵便物、EMSについては、その10%を抽出して検査していますが、国土交通所省の指導に基づき全数検査とします。ただし、特定差出人から差し出された小包又は透明封筒に包装される等により、内容物の確認が可能なものは除きます。

## イ 通常郵便物の検査

現在、航空機に搭載する通常郵便物については、検査対象となっていませんが、10月1日以降は貨物法制の適用を受けることとなり検査対象となることから、9月上旬までに全航空受渡局にX線検査装置を配備し、9月19日から検査を試行実施します。

## (2) その他

空港への差立準備作業時等において、爆発性又は易燃性を有する等危険物の確認を強化します。

## (3) 実施局

新東京局、新東京局羽田分室、東京国際局、大島配達センター、三根配達センター

## 2、実施年月日

前記(1)ア、(2) 準備出来次第  
同 (1)イ 平成19年9月19日(水)

## 3、検査方法等

新規に配備する配達センターの職員訓練を実施する。

## 4、X線検査装置の配備数

局名	X線検査装置	配備数	配備予定日
新東京局	据置型	2	19.9.7までに配備
	大型	1	配備済
羽田分室	据置型	1	配備済
	据置型	1	19.9.7までに配備
東京国際局	大型	1	配備済
	据置型	1	19.9.7までに配備
大島配達センター	据置型	1	19.9.7までに配備
三根配達センター	据置型	1	19.9.7までに配備

## 5、運送便の調整

別途

日 刊

# 新東京

No. 4372

2007年  
9月11日(火)

日本郵政公社  
労働組合  
新東京支部  
編集委員会

03-5690-2847  
内線 4163

【猫舌】の「考察」

## 民主党・小沢代表と『テロ特措法』反対の話

先ほどの参議院選挙では自民党が大敗して民主党が第一党となりました。

民主党の小沢代表は、早速今年十一月に期限の切れる『テロ対策特別措置法（以下『テロ特措法』）』の延長反対を表明し、それに対して政府、与党は「国益のため」と延長を主張しています。

最近、小沢代表がなぜ『テロ特措法』延長に反対しているのか、その理由を筆者に尋ねる人が多

いので、あえて類推してみたいと思います。その前に、これはあくまで小沢代表個人の考えの類推である点をお断りします。

まず小沢代表は、元来「国際平和維持活動（PKO）以外で自衛隊を海外に派遣しない」という政治理念を持っています。現在アフガニスタンやイラクで行われている対テロ紛争では、国連決議は成されていません。

過去、日本は『自存自

衛』と称して中国や東南アジアに侵略した歴史を持っていきます。ですから、自衛隊は、全世界（国連）から正当に認められた理由がなければ、決して海外派遣しない政治理念から『テロ特措法』延長に反対だと思われれます。

また、現在の米国ブッシュ大統領政権があと一年で終わる事も念頭にあるでしょう。来年の大統領選挙では、既に二期務めたブッシュ大統領は立候補できません。次の共和党・民主党の大統領候補らには、ブッシュ大統領並の強硬路線を採る者がいないのを見越して、今が米国の紛争から手を引く良い機会、との思惑

から反対の姿勢を示していると思われれます。

小沢代表は以上の理由で『テロ特措法』反対を表明しているのでしょう。

さて、筆者は、これとは別の反対理由があり、知人に語ったら書いて欲しいと要請があったので、それも併記します。

まず、日本人の「補給」後方支援」という概念です。先だっの昭和十五年戦争時の日本人は「輜重兵(しちようへい)、補給部隊の兵)が兵隊ならば、蝶やトンボも兵のうち」と揶揄する程に補給を軽視していました。おかげで太平洋戦争では、その弱点を米軍に突かれ

てコテンパンに敗北したのに、今だに補給(物流)の重要さを無視する姿勢には首を捻ります。日本人はチャンバラこそが戦争だ、と思ひ込んでいますが、戦争の要は補給にある事は、どの軍でも常識中の常識です。現在、海上自衛隊や航空自衛隊が米軍に(無償)我々の税金で補給活動を行っていただきますが、一番危険な任務を負っている彼らを、そのまま放置していいのでしょうか？

また、アフガン紛争の前に、米国ブッシュ大統領の『相手はテロリストとみなし、犯罪者として扱う』との声明も大きなネックです。この声明の

真意は相手にジュネーブ(戦争)条約を適用したくないからです。条約を有効にすると、タリバンや故フセイン政権下のイラクは軍・ゲリラなので、捕虜になり人権を保護される権利が発生します。そこで犯罪者とする事で、その権利を封じ、米國が彼らをどう扱おうと勝手にになりました。

しかも、この条約を批准していない日本の自衛隊員が相手の捕虜になった時、何をされようと言句が言えないのです。こんな欠陥だらけの法案の延長を阻止すべく、反対の声を上げていきましよう。



## JPU 東京第 4 1 回野球大会 準決勝・決勝の結果について

9月11日(火)に江戸川球場にて行いました。いつ雨が落ちて来ても不思議ではない空模様でしたが、決勝戦では降雨のため一時中断するも、白熱した好ゲームが展開され、試合結果は以下のとおりとなりました。

なお、今年は東京開催なので、2チームが参加出来ます。10月4～5日に開催される第9回JPU全国野球大会に東筒保チーム・町田チームが出場します。健闘を期待したいと思います。

### 第一試合・結果(準決勝)

	1	2	3	4	5	6	7	計
町田	0	0	0	0	0	2	5	7
国際	0	0	0	3	0	0	2	5

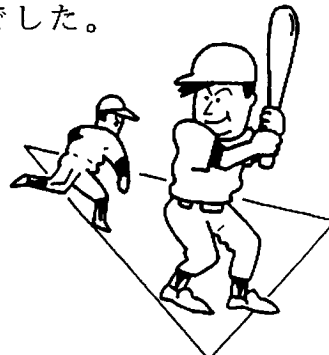
序盤は投手戦となり、両チームとも互角の戦いとなりました。均衡を破ったのは4回、国際がヒットを重ね3点を取る。

その後、国際・投手の疲れが見え始めた6回から町田が猛攻、合計7点を取られてしまう。

国際も最終回に反撃に出るが、町田のピッチャーはまだ直球に威力があり、国際・最後の打者が三振に倒れゲームセット。

そして町田は、一枚目の全国大会切符を手に入れました。おめでとうございます。

なお、負け投手にはなりましたが、先発し完投した高田選手は、新東京・小包部の所属です。残念ではありますが、最後まで全力で投げ抜いた姿は立派でした。



## 第二試合・結果（準決勝）

	1	2	3	4	5	6	計
東簡保	0	2	2	0	1	4	9
八王子	0	0	0	0	1	2	3

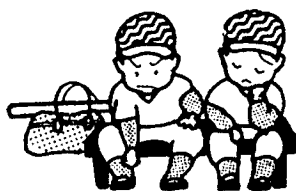
この試合は、ここ数年来の決勝カードとなり、注目の一戦です。3年連続出場を目指す東簡保か、王座奪回を目指す八王子か。

しかし、八王子は全盛の時から比べると、メンバーも大分代わり苦しい展開。それに比べ若い世代も加入し、層が厚くなっている東簡保、断然有利です。

東簡保は先発にエースを投入し必勝のかまえ、攻撃もそつなく、簡単に得点を重ねる。

6回裏には、東簡保が若手投手を投入すると、八王子もすかさず得点するが、最後は2本柱の一人が現れ、瞬く間にゲームセット。

東簡保が3年連続の全国大会切符を手に入れた。



## 第三試合・結果（決勝）

	1	2	3	4	5	6	計
東簡保	0	0	2	1	0	7	10
町田	0	0	0	1	0	4	5

東簡保は準決勝戦で最後に投げたピッチャーがそのまま先発し、3回をパーフェクトピッチング。対する町田も若手投手が頑張る。

しかし終盤になるとワンサイドとなり、東簡保はまたまた若手投手の登場。

最後は得点されるも、そのまま逃げ切り。3連覇を果たす。東京では敵無しです。

全国大会でもその力を見せてもらいたいと思います。

**ガンバレ・東簡保・町田**

日  
刊

# 新東京

NO 4 3 7 6

2007年 9月18日(火)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

## 『平成19年度 小包・年賀業務運行推進の基本方針』にたいする 地方意見の提出について

9月11日に報告締切で求めて来ました「平成19年度小包・年賀業務運行推進の基本方針」に対する支部見解については、東部中央支部のみの報告でありましたが、9月10日に開催された「第2回支部書記長会議」の意見も含め、12日(水)に中央本部へ地方意見として提出しました。

今後、地本としては中央本部の交渉結果を踏まえ、各支部・総分会と連携を図りながら支社対応していくこととします。

提出した地方意見は次のとおりです。

- 今期年繁を迎えるに当たって、民間企業としての経営者責任の所在を明確にするとともに「真に必要な経費の使用」が出来る予算の配算。
- 民営・分社化に伴う会社間工事により、郵便事業会社のスペースが縮小されているなかで、小包の増加・年賀販売目標10%増に対応した処理スペースの確保が重要となることから、必要に応じ仮設等を含めた代替スペースを求める。

### 【小包関係】

- 地域区分局要員の確保は大変重要であり、早期雇用確保・他企業を意識した雇用単価の設定及び近隣宅配企業では、日払いも可能としていることから郵便事業会社としても同様の対応が必要である。
- 短期非常勤の単価アップにより長期非常勤の賃金単価の逆転現象が生じた。長期非常勤の労働力は重要でありインセンティブが働くような対策を求める。

### 【年賀関係】

- 年賀の遅買、遅出し傾向が顕著となっている状況下で28日までに差し出された年賀状については「できる限り」元旦に配達とされているが、一方で元旦配達物数の増加に向けた取り組み等で28日までに引受分の年賀状は「元旦配達終了の徹底」と示していることから、「できる限り」とは、どのような意味なのかを明らかにする必要がある。
- 東京では、繁忙期におけるパレット・Pケース不足が改善されない状況であるが輸送容器の管理システムを構築する必要がある。  
(その他何項目かあります)

## 『全通退協』より 第32回退協総会増刊号

## 皆さんの手紙から

『私たちは、苦楽を共にしてきた職場も勸奨退職・定年退職で辞めれば、特に親しい人達以外は、年とともにだんだん仲間を忘れ去るといふ、どうしようもない因果な性質を抱えているのではないのでしょうか。時には「あの人はどうしているだろうか?」、「今、何をしているのかな?」と思うことがあるかもしれません。そういう意味も含めて皆さんから頂いた手紙を紹介いたします。』と、いうことで退協会員（新東京支部）の皆さんからの手紙（返書）を一部紹介します。

清水さん：定年退職して、すでに20年が経ちましたがおかげさまで、無事息災で自分らしい余生を過ごしています。

田中さん：知らない間にノラ猫に縁の下で子供を生まれ、捨てることも出来なくて、その世話で忙しい日々を送っています。

坂口さん：娘夫婦と孫の5人暮らし、年金生活をしています。

檜山さん：在職中は、山の写真に夢中だったが、退職後は山の写真も遠のき、毎日家庭菜園に汗を流しています。すこぶる元気！64才。

江藤さん：毎日元気に頑張っています。皆様によろしくお伝えください。82才に成りました。

新井さん：野菜作りと近所の人達とグランドゴルフを楽しんでいます。

海老原さん：月2、3回のゴルフと年2回の旅行を楽しんでいます。

そのほかにも全部で297通うち新東京支部で117、中郵支部で95、日通支部37、大島支部9、神田総分会15、  
・ ・ ・ほかのみなさんも、ゆうメイトで頑張っている方、趣味に力を入れている方、地域貢献されている方、それでも60才以上の方、病院に通っている方、外へ出るのがおっくうになり始めている方、退職されたみなさん体に気を付けていっつまでも元気でいてください。

日 刊	<b>新東京</b>	NO 4378	2007年9月20日(木)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

# 今年もバスで行く バーベキュー交流会やります!!

JPU 新東京支部レクのお知らせ

今年もやります！支部バーベキューは、昨年同様、バスをチャーターして、みんなでワイワイガヤガヤ交流を深めながら行います。日程的に少々寒いかもしれませんが組合員、家族、ゆうメイトの皆さん、ふるってご参加下さい。

日 時 11月11日(日)

局集合 9時30分

現 地 11時30分～13時30分

場 所 シャトーカミヤ(茨城県牛久市)  
※昨年と同じ場所です

参加費 大人 2,000円  
子供 1,000円

参加〆切 10月20日

参加者は基本的に局集合とし、バスにて現地に行きます。

電車 JR常磐線牛久駅下車 徒歩8分

雨天決行 (大型テントがあるので雨でもOK!)

参加希望者は、執行委員、分会役員まで

# 〔投稿〕 近代史の闇が また一つ

元伊藤忠商事特別顧問の瀬島龍三氏が、九月四日に老衰で亡くなりました。九十五歳でした。

太平洋戦争史に詳しい人であれば、瀬島氏が陸軍大本営参謀で、数々の作戦を担当した人物だどご存知だと思います。敗戦直前の一九四五年七月に満州の関東軍参謀に転出、そこでソ連軍の進撃・停戦交渉を経て、シベリアに十一年抑留された経歴を持っていました。二十代の若さで大本営参謀になった人物だけあって、戦後、大東亜戦争（瀬島氏は陸軍なので、太平洋戦争

を大東亜戦争と終生言い続けていた）に関する様々な証言を残しており、著作もありませんでしたが、一部疑惑を残したまま亡くなったのは残念でした。

その疑惑とは、瀬島氏本人は否定していましたが、保阪正康氏などが主張している『シベリア抑留密約説』です。ソ連との停戦交渉の際、スターリンの命令だけでなく、日本軍側からも抑留を申し出た、というものです（七月二十三日付日刊「久間（前）大臣発言の悪い点2」参照）。日本側の公文書はなく、またロシア（旧ソ連）側の資料も未公開ですが、他の参謀による状況証拠のようなものはあり、また故・山本七平氏による

と、当時参謀職の私物命令（実は参謀には部隊への命令権がない）が横行していたようなので、一度は何某かを示して欲しかった、と思いました。

ちなみに筆者個人は、瀬島氏の関東軍転出は映画『蟻の兵隊』と同じで、満州国を使った本土決戦時の後方確保・日本軍維持のためであり、それをソ連側と利用し、利用されつつ抑留へ：と思っっています。

経歴はどうあれ、瀬島氏のご冥福をお祈りします。



## 9月は、スズメバチに注意を・・・？

「クマンバチ」などの異名をもつスズメバチ。スズメバチの被害による死亡者は毎年30人ほどにも上るそうです。特に巣が大きくなって最も活発に動き回る9月は、最大限の注意を払わなければなりません。

**被害に遭った例をあげると**、農作業中や山などにハイキングに出掛けたときのほか、家の中・車の中でなど。車の中にスズメバチが入ってきた場合は、騒がずに黙ってじっと出て行くのを待ちましょう。ハチは明るい方に向かう習性があります。また、バーベキューを楽しんでいるときにアルコールや清涼飲料水の中にスズメバチが入っていて、飲むときに口を刺されたなんてこともあるようです。巣を見つけたら近づかないのが一番です。

**スズメバチが攻撃を仕掛けてくるまで**にはいくつかのサインがあります。

まず、巣から10M以内に入ると偵察バチが警戒して近寄ってきます。この時点でその場所から離れた方がよいでしょう。もし気がつかずにさらに近寄った場合は、今度は「カチカチ」という警戒する音をだし威嚇してきます。ここでさらに近づいたり巣を刺激すると、仲間を呼び出し集団で襲ってきます。また、スズメバチは黒いものや暗い部分を襲う習性があるので、頭部分を白いもので覆ったり隠すなどして移動するとよいでしょう。山などへ行く場合は、黒い服や香水(スズメバチの攻撃フェロモンを含むものがある)は避けたほうがよいといわれています。

**もし刺されてしまったら**、スズメバチを手で払ったり刺激したりせずに、身を低くして速やかにその場所を離れることです。**応急措置として**、傷口から毒液をしぼりだすようにして傷口を流水ですすぎ、冷やしながらか、**できるだけ早く病院で手当を受けましょう**。オシッコをかけるとよいという話もありますが、これはまったく効き目なし。

過去にスズメバチに刺された経験がある人はアナフィラキシーショックを起こす可能性があるので要注意です。一度に大量のスズメバチに刺されたりハチの毒が多量の場合は、それが原因で麻痺やしびれがおき、呼吸や心臓が停止して死に至ることがあります。

(地域新聞より)

日 刊

# 新東京

NO. 4380

2007年  
9月25日(火)

日本郵政公社  
労働組合  
新東京支部  
編集委員会

03-5690-2847  
内線 4163

## 「天高く馬肥ゆる秋」

「天を地球の回りにある空気の部分と仮定すると、暑い太陽光線を受けて空気が膨張する夏が最も高く、冬に低くなるので、秋は中ぐらいの高さといえる。

それなのに、秋の空が

高いと言われるのは、夏の間の湿気の多い空気に変わって、大陸育ちの乾燥した空気が日本を覆い、視界が良くなるために空が高く見える。

「天高く馬肥ゆる」は中

国北西部の農民の諺で、秋になると馬に乗って略奪にくる蒙古人を恐れていた。

夏の間放牧していた馬が、たっぷり草を食べる肥ってくる秋のころになると、農民たちは蒙古の襲来に対する警戒心を呼び起こすために、馬肥ゆるを引用したと伝えられている。

ところで、秋になり馬や牛、鶏などが肥えるのは好ましいことだが、人間も太る傾向がある。実りの秋には新米や、



さつまいも、果物類梨、ぶどう、柿、栗、りんご、みかんなど糖分たっぷり、小松菜、大根、きゃべつ、魚類ではサンマ、イワシ、サケ、サバなど秋の味覚が食欲を誘う。

更にも、秋は気温の低下とともに湿気の低下と空気も心地よく夏バテからも回復する。一年中、最も良い季節である。』

ネット上、あるインター

さて、この引用文のように、小包職場では秋の味覚がふんだんに味わえる。

チルドゆうパックで大量のサンマが到着。なし、ぶどう等のフルー

ツも出回っている。そして、これから大量に到着するのが新米である。米どころ新潟を

はじめ三十キロの米袋が到着している。機械処理が出来ないので手区分処理をする。実に重いのである。腰痛を抱えている人にとつては苦痛の日々

が続く。

ゆうメイトさんも高齢の人が多く、大変な思いをして働いている。故郷の味を届けるために悪戦苦闘する労働者がいて『馬肥ゆる秋』となるのである。

故郷からの小包が届いた時(ゆうパックで)小包部に思いを馳せて頂きたい。

(投稿)



日 刊	新 東 京	NO 4382	2007年9月27日(木)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

## 「平成19年度年末年始郵便業務推進計画」 の地方提示と対処について

今期の年繁は、民営・分社化後、郵便事業会社として初めて迎える年繁であり、国民、利用者からはこれまで以上に注目される年末年始繁忙となることから、昨年度のような失敗は許されません。具体的な計画によりスムーズな業務運行確保が図れるよう、昨年の評価反省も踏まえたしっかりした計画により、間違っても必要労働力不足や36締結を超える超勤、不払い残業に繋がることのないよう、具体的な支社との意思疎通を行います。

今期年繁の基本方針のポイントは、昨年度年繁の反省や年賀販売10%増を踏まえ、年賀・小包共に品質向上及び効率的なオペレーションを大きな柱に取り組んでいくとし、これまで示されていたコスト削減については基本方針から外れました。

年賀の基本方針では、昨年度、元旦配達など年明けの配達が少ないこととマスコミ等からも指摘されたことから、品質第一として年賀元旦配達の結束確保が重点に挙げられています。また、効率的なオペレーションでは結束確保を図るため区分機を最大限に活用した効率的処理が示されています。

小包の基本方針では、品質向上として昨年の反省を踏まえ、地域区分局の要員確保及び運送便の確保をベースに小包配達の体制を確立していくとしています。効率的なオペレーションの推進では、前年度比較でイオンが新たに増えることから、精度の高い予想個数の設定を行い、それに対応した要員計画書の作成を行なうこと。また新東京一東京多摩の小包区分装置の区分能率の向上がポイントとしています。

事故郵便物の即日処理については、還付印の統合をおこない作業の効率化を図るとしています。現在、年賀用で使用している4種類の還付印のうち「あて所」と「あて名不完全」の2種類だけを使用すると説明がありました。

また、これまで銀座局で処理していたカレンダーの取扱いについては、銀座局では処理できないことから新東京局での処理とし、場所については新東京局の小包区分装置3,4号機が置かれていた場所としましたが、詳細については別途回答となりました。小包要員の確保について質したところ、お中元期の評価から収集受託者による区分応援の拡大を図り、新たに収集4号便終了後の配達・区分応援も考えていることを明らかにしました。(以上抜粋)

日 刊

# 新東京

NO. 4383

2007年

9月28日(金)

日本郵政公社  
労働組合  
新東京支部  
編集委員会

03-5690-2847  
内線 4163

## 錦糸町の町で大いに論議 二特第一回分会会議

9月15日、錦糸町の産業会館で二特分会の第一回分会会議を12人の参加で開催した。

書記長の進行で、まず、分会長から「深夜勤勤務をやっている」と組合活動そのものも、とても大変になってきているのが現状です。職場の労働条件を少しでも良くしていくために、今年も頑張っていくので皆さんよろしくお願いします」とあいさつがあ

りました。

また、支部長より「民営化に向けて急ピッチに進めている、10月22日に向けて本部も人事などを全力でやっている。新東京にいるとすべて事業会社なので一般局とちがいが民営化でもピンとこない。仕事のあり方などみんなでない知恵を出し合いながら職場をより良くしていこう」とあいさつをいただきました。

一年間の取り組みを振り返りいろいろと論議をしました。  
組織拡大について組織状況報告と組拡の継続した取り組みについて意志一致をはかりました。

共済活動については今年から共済補助も加わり複雑化していくであろう共済活動をみんなで協力してやっていこう、健康不安が増してきているため医療共済の強化をしていこうと話しました。

昨年はインフルエンザにかかる人が多く、病気・腰痛・骨折・ケガなどで長期に休まざるをえない人がたくさん出てしまった。連続の深夜勤の影響で体をゆっくり休ませられないことや体調管理が難しくなってきたことなど話し合いました。

業対活動については減員につぐ減員で分担・担務のかたよりが多く、分担に穴が開き一人で行くつ

もの担務を掛け持ちしなくてはならなくなっていることや、配達記録の作業方法を課の責任において統一しようとしないうことなどに論議が白熱しました。また、職場のちよつとしたことでも関心を持って見ていこうとなりました。

臨時全国大会の議案書の抜粋を討議したり教宣活動についても話し合いました。

この一年間は、レクや動員などに多くの組合員と一緒に参加できたこと、木山さんの退職送別会は50人規模で東陽町ビスタホテルで9月30日に盛大に行うこと、そして今後分會が軸となつて活動をしていくことを確認して閉會となりました。

その後、忘年会会場の下見も込めて錦糸町の町を探索しました…。

## 今年もバスで行く

# バーベキュー交流会やります!!

JPU 新東京支部レクのお知らせ

今年もやります! 支部バーベキューは、昨年同様、バスをチャーターして、みんなワイワイガヤガヤ交流を深めながら行います。日程的に少々寒いかもしれませんが組合員、家族、ゆうメイトの皆さん、ふるってご参加下さい。

日 時 11月11日(日)

局集合 9時30分

現 地 11時30分~13時30分

場 所 シャトーカミヤ(茨城県牛久市)

※昨年と同じ場所です

参加費 大人 2,000円

子供 1,000円

参加〆切 10月20日